

第4回フランス抒情詩研究会

【前半の部】

書評会

14:00-15:40

山口孝行『ピエール・ルヴェルディとあわいの詩学』水声社、2021年



司会：廣田大地（神戸大学）

著者：山口孝行（ECC国際外語専門学校）

評者：吉田加南子（学習院大学名誉教授）、宇多 瞳（比治山大学）、
久保田悠介（東京大学）

休憩 10 分

【後半の部】

発表

15:50-17:30

1. 詩と音楽のあわい？——ジャン・コクトーのシャンソン・パルレを読む
中山慎太郎（跡見学女子大学）
2. 「取るに足らないもの」が歌い出すとき
——ジャン・フォラン『時の使い途』（1943）における事物とリズムの関係について
森田俊吾（東京大学）

日時：3月21日（月）14:00～17:30

場所：神戸大学 鶴甲第一（国際文化）キャンパス D棟 D506 教室

※本会是对面とZoomの併用で実施します。

どちらの参加でも事前に下記のフォームで参加申込をお願いいたします。

<https://forms.gle/FofUwQLMh6mwpQDG6>